

2つのエリアと中核的な拠点

【①環境・新エネルギー産業エリア】

- 大阪・関西の強みである太陽光パネルや電池産業等の先端産業のアジアの拠点化と都市型イノベーション拠点の形成を図る
- 「夢洲・咲洲地区」「大阪駅周辺地区」の拠点と、「けいはんな学研都市」と連携するエリア

☆国際物流拠点(③阪神港、④関西国際空港)

- 阪神港は、国際コンテナ戦略港湾として、民の視点からの港湾経営、港湾利用コストの低減、国際コンテナ貨物の集積等により機能強化
- 関空は、国際ハブ空港として、高コスト構造の改善、空港利用コストの低減、航空ネットワークの拡充等により機能強化

【②バイオ・医療産業エリア】

- 大阪・関西の強みであるバイオ・医療分野のイノベーションのアジア拠点の形成を図る
- 「彩都地区」「大阪駅周辺地区」を拠点とするエリア。今後、「神戸医療産業都市」とも連携を検討。



● : 大阪府内の拠点
 ● : 連携が必要な他府県の拠点
 ★ : 国際的な物流拠点